I-O DATA

B-MANU201258-02

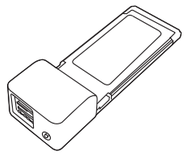
USB3-EXC 取扱説明書

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

箱の中には

万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

☐ 本製品(1個)
[USB3-EXC]



☐ ExpressCard/54アダプター（1個）



☑ 取扱説明書(本紙)

☐ サポートソフトCD-ROM（1枚）

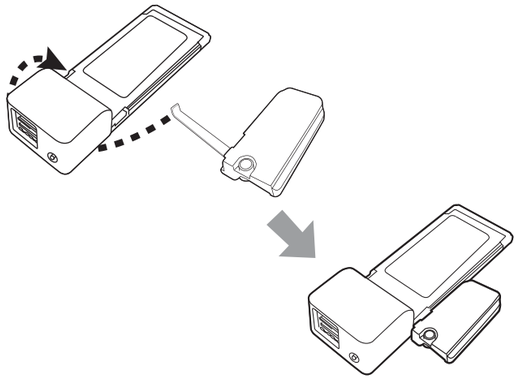
■ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて
ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)は本製品に貼られているシールに「ABC0987654ZX」のように印字してあります。
●ユーザー登録 ⇒ http://www.iodata.jp/regist/
●サポートソフトのダウンロード ⇒ http://www.iodata.jp/lib/

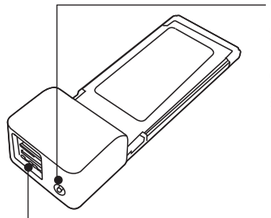
ご注意
本製品にはUSBケーブルは添付されておりません。
接続する機器に付属のUSBケーブルをお使いください。

ExpressCard/54スロットの場合

ExpressCard/54スロットのパソコンでお使いの場合は、添付のアダプターを本製品に取り付けてご使用ください。



各部の名称・機能



電源入力コネクタ
別売りのACアダプター(USB-ACADP3)を接続することにより、本製品の各ポートに900mA(MAX)の電源を供給します。
※例えば、以下の場合は、別売りのACアダプターを接続する必要はありません。
・セルフパワーUSB機器
・バスパワーのUSB機器で、消費電流が2ポート合計で300mA未満

外部USB ポート(2ポート)
USBケーブルでUSB機器を接続します。
バスパワー：2ポート合計300mA(MAX)
ACアダプター接続時：各ポート 900mA(MAX)

動作環境

本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。

●対応機種および対応OS

機種	対応OS（日本語版のみ）
ExpressCard スロットを搭載し、CD-ROM ドライブ※1 搭載の下記機種 ・DOS/Vマシン※2	Windows 7 (64bit/32bit) Windows Vista® (64bit/32bit) Windows XP(64bit/32bit) SP3以降

※1 サポートソフトをインストールするために必要です。お使いのパソコンにCD-ROMドライブが無い場合は、弊社ホームページより、お使いのパソコンにダウンロードしてご利用ください。
インターネット http://www.iodata.jp/lib/
※2 弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認しています。

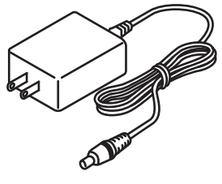
ハードウェア仕様

バスインターフェイス	XHCIコントローラ
パソコン側インターフェイス	ExpressCard/34スロットまたはExpressCard/54スロット
搭載ポート	Aコネクタ×2
データ転送速度	5.0Gbps (USB3.0) / 480Mbps (USB2.0) (規定値)
使用するIRQ(割り込み)	Plug&Playシステムによる自動設定(1つ使用)
動作温度	5℃～+50℃（パソコンの動作する範囲であること）
動作湿度	20%～80% (結露なきこと)
電源電圧	DC +3.3V (ExpressCardより供給)
消費電流	260mA
質量	約35g
本体サイズ	34 (W) × 110 (D) × 22.5 (H) mm (USBポート部分含む)

オプション品について

本製品に接続するUSB機器（バスパワー）の電流値が2ポート合計で300mAを超える場合は、以下の別売のACアダプターを別途ご購入ください。

ACアダプター



USB-ACADP3

インストールする

Windowsで使用できるように、ドラバソフトをインストールします。
※Windows XPでは「Service Pack3」以降が必要です。
本製品を取り付ける前に必要なService Packをダウンロードしてインストールしてください。

ご注意
●Windows 7/Vista®をお使いで、「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[続行]ボタンを押して進めてください。

まだ本製品をパソコンに取り付けないでください。

1. 本製品を取り付けていない状態でパソコンの電源を入れます。
2. サポートソフトCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
3. 表示されたCDメニューの「ドライバー」ボタンをクリックします。



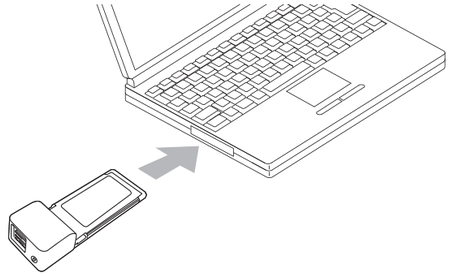
CDメニューが表示されない場合・
1. [マイコンピュータ]を開きます
2.サポートソフトが収録されているCD-ROMドライブをダブルクリックします。
3. [menu.exe]をダブルクリックします
→ CDメニューが表示されます

4. 後は手順にしたがってインストールを完了します。

取り付ける

本製品をパソコンに取り付けます。

1. パソコンの電源を入れます。
2. 本製品をパソコンのExpressCardスロットに挿入します。
※奥まで確実に挿入します。



3. 本製品をパソコンに取り付けると以下の画面が表示されます。→画面が消えるまでお待ちください。



ご注意
本製品は、ExpressCard規格に準じていますが、ロック機構のないExpressCardスロットでは、非常に抜けやすくなっています。万一抜けますとシステムエラーの原因となりますので、使用時には、本製品が抜けないように細心の注意を払ってください。
ExpressCardスロットに取り付ける際には、必ずパソコンの取扱説明書を参照してください。

●パソコンの電源が入っている状態で、本製品を挿入します。
●必ずカードのラベル面を上にして挿入します。
●パソコンによって、イジェクトボタンが飛び出すタイプや、押し込むだけなど様々です。詳細については、パソコンの取扱説明書を参照してください。

確認する

本製品がパソコンに正しく認識されたかを確認します。

❶ [スタート]-[コンピュータ（マイコンピュータ）]を右クリックして、表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。

❷ 左側のタスクメニューから[デバイスマネージャ]をクリックします。

※Windows XPの場合は、[ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

❸ [USB (Universal Serial Bus) コントローラ]をダブルクリックして、以下が表示されていることを確認します。

[NEC Electronics USB 3.0 Host Controller]および[NEC Electronics USB 3.0 Root Hub]

上記が表示されていれば本製品は使用できます。



確認したドライバの頭に「！」や「×」マークがあるときは

原因1 正しくインストールされていません。

対処1 ①デバイスマネージャ画面で「NEC Electronics USB 3.0 Host Controller」を右クリックし、［削除］をクリックします。
②本製品を取り外します。
③再度「取り付ける」の手順からの作業を行ってください。

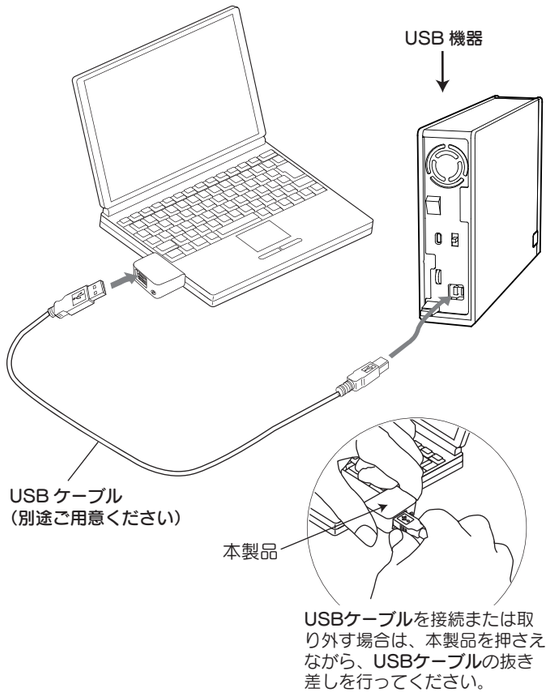
対処2 ①本製品を取り外します。
②サポートソフトを削除します。
【サポートソフトを削除する】を参照
③再度「インストール」からの作業を行ってください。

原因2 リソースがうまく割り当てられていません。

対処 Windowsを再起動してください。

USB機器を接続する

本製品にUSB機器を接続して使用する際は、USB機器に付属の取扱説明書、および以下の注意事項をお読みください。



USBケーブルを接続または取り外す場合は、本製品を押さえながら、**USBケーブル**の抜き差しを行ってください。

USB 機器の接続、取り外しおよび使用方法について

本製品に接続する USB 機器の接続、取り外しおよび使用方法については、USB 機器の取扱説明書を参照してください。

ご注意

●USB機器は電源を入れてから本製品に接続してください。USB機器の電源を切った状態で本製品を接続すると、機器が認識されないなどの現象が発生し、正常に動作しません。
●本製品にUSB 2.0機器を接続して動作不安定となった場合は、本製品でのご利用をやめ、パソコン本体のUSB 2.0ポートにてご利用ください。
●USB機器の動作中に、ケーブルを取り外したり、電源を切ることはおやめください。
●複数のUSB機器を接続した場合は、他のUSB機器が動作している時に、動作していないUSB機器のケーブルを外したり、電源を切ることはおやめください。

※USB機器が正常に動作しない場合や認識されない場合は、いったんケーブルを抜いてからUSB機器の電源を入れ直した状態で、再度接続してください。また、必ずUSB機器の取扱説明書もご覧ください。
※アプリケーションなどからUSB機器が認識されない場合は、Windowsを再起動してお試しください。

本製品を取り外す

Windows使用中に以下の手順を行って、本製品を取り外すことができます。

※以下の手順を行うと本製品に接続しているUSB接続機器も使用できなくなります。

Windows 7/Vista の場合

❶ タスクトレイの取り外しアイコンをクリックします。



❷ 表示された［NEC Electronics USB 3.0 Root Hub ・・・・・］をクリックします。



❸ 表示画面を確認後、[OK]ボタンまたは[×]ボタンをクリックします。



❹ パソコンの取扱説明書を参照して、ExpressCardスロットから本製品を取り外します。

Windows XP の場合

❶ タスクトレイの取り外しアイコンをクリックします。



❷ 表示された［NEC Electronics USB 3.0 Host Controller ・・・・・］をクリックします。



❸ 以下の画面を確認します。



❹ パソコンの取扱説明書を参照して、ExpressCardスロットから本製品を取り外します。

サポートソフトを削除する

インストールした「サポートソフト」の削除方法について説明します。

❶ 本製品に接続されている全てのUSB接続機器を取り外します。
⇒取り外し方については、各USB機器の取扱説明書を参照してください。

❷ 本製品をパソコンから取り外します。
上記の【本製品をパソコンから取り外す場合】を参照してください。

❸ [スタート]→[コントロールパネル]を開き、[プログラムのアンインストール]または[プログラムの追加と削除]を開きます。

❹ 一覧から削除するソフトウェアを選択後、[アンインストール（アンインストールと変更）]または[変更と削除]ボタンをクリックします。



（Windows 7 の場合の例）

後は画面の指示に従ってください。
以上で、インストールしたサポートソフトの削除は終了です。

本製品の性能を引き出すために

本製品の性能を引き出すための以下の操作を行ってください。

ExpressCard スロットによる USB 3.0 の転送速度について

USB 3.0の最大転送速度(理論値)は、ExpressCard の対応規格に依存します。

ExpressCardスロットの対応規格	最大転送速度(理論値)
PCI Express 1.0 PCI Express 2.0(Gen1)	2.5Gbps
PCI Express 2.0(Gen2)	5.0Gbps

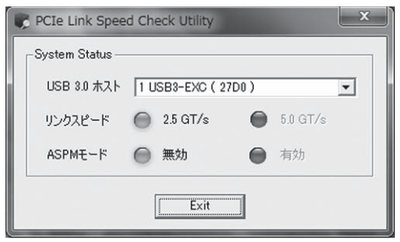
USB 3.0接続の外付けハードディスク(3.5インチハードディスクを1基搭載)では、2.5Gbpsの転送速度でも十分にハードディスクの性能を発揮します。
お使いのパソコンに搭載されているExpressCardスロットでの最大転送速度を調べるには、リンクスピードユーティリティをお使いください。

リンクスピードチェックユーティリティを使う

本製品とパソコン間の転送速度と、パソコンのASPMモードを確認できます。

ASPM(Active State Power Manager)**モードとは？**
PCI Express のデータ転送状態などに応じて節電を行う機能です。

1. 「取り付ける」の手順に従い、本製品をパソコンに取り付けます。
2. サポートソフトCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
3. 表示されたメニューの[リンクスピードチェックユーティリティ]ボタンをクリックします。
4. 確認結果が表示されます。



USB 3.0ホスト	本製品の型番を表示します。
リンクスピード	パソコンと本製品間の接続スピードを表示します。 このリンクスピードに依存して、最大転送速度は変わります。 2.5GT/s:最大転送速度(理論値)は、2.5Gbpsです。 5.0GT/s:最大転送速度(理論値)は、5.0Gbpsです。
ASPMモード	[有効]となっている場合、実行転送速度が低下する場合があります。 ※Windows 7/Vistaでは以下の手順でASPM無効にすることができます。(本ユーティリティでは設定を変更することはできません。) ①[コントロールパネル]→[電源オプション]→[プラン設定の変更]→[詳細な電源設定の変更]の順に開きます。 ②電源プランで[高パフォーマンス]を選択し、[OK]をクリックします。 ※一部のパソコンでは、上記手順で設定を変更してもASPMモードが変更されない場合があります。

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

△ この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例)「発火注意」を表す絵表示

⃠ この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例)「分解禁止」を表す絵表示

● この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例)「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠警告

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
パソコンの電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

本製品を修理・改造・分解しないでください。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

本製品を取り付ける場合は、必ず別紙「②セットアップガイド」で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因となります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルからの発煙や、火災の原因となります。

本製品の取り付け/取り外しの際は、必ず別紙「②セットアップガイド」で取り付け/取り外し方法をご確認ください。
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

本体を濡らしたり、お風呂場では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

⚠注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。故障の原因になることがあります。
《使用時/保管時の制限》
- 振動や衝撃の加わる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒータなど)
- 直射日光のあたる場所
- 温度差の激しい場所
- 傾いた場所
- 静電気の影響の強い場所
- 強い磁力電波の発生する物の近く(磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など)
- 水気の多い場所(台所、浴室など)
- 腐食性ガス雰囲気中(Cl2、H2S、NH3、SO2、NOXなど)

《使用時のみの制限》
- 保温、保湿性の高いものの近く(じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど)

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
- 落としたり、衝撃を加えない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- 本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。
静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

① 弊社ホームページをご確認ください。

サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」をご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/

② それでも解決できない場合は…

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…**076-260-3688** 東京…**03-3254-1095**
※受付時間 9:00～17:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
3. ご使用のサポートソフトのバージョン
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及び、メーカー名
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。
また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、「保証規定」の保証適応外に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、送付日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

■下記の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］、日中に連絡可能な電話番号、使用環境（機器構成、OSなど）、故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

■上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

■修理は、下記の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

保証規定

1 保証内容

取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証規定の記載内容に基づき、無料修理または、弊社の判断により同等品への交換をいたします。修理のため交換された本体もしくはユニット単位の部品はお返しいたしません。

2 保証対象

保証の対象となるのは製品の本体部分のみで、添付ソフトウェアもしくは添付の消耗品類は保証の対象とはなりません。

3 修理依頼

修理を弊社へご依頼される場合は、製品とハードウェア保証書を弊社へお持ち込みいただけますようお願いいたします。送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。また、発送の際は必ず宅配便をご利用いただき、輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。

4 保証適応外

保証書をご提示いただきましても、次の場合は有料修理となります。
1）ご購入日から保証期間が経過した場合。
2）修理ご依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がいただけない場合。
3）ハードウェア保証書の所定事項（型番、お名前、ご住所、販売店欄（保証期間が無期限の製品は除く）など）が未記入の場合、または字句が書き換えられた場合。
4）火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天変地変、公害または異常電圧による故障もしくは損傷。
5）お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷。
6）接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器に起因する故障もしくは損傷。
7）取扱説明書に記載の使用方法または注意に反するお取り扱いに起因する故障もしくは損傷。
8）弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合。
9）その他弊社の判断に基づき有料と認められる場合。
10）保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外での使用。

5 弊社免責

本製品の故障、または使用によって生じた保存データの消失など、直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

6 保証有効範囲

ハードウェア保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
※ハードウェア保証書は、ハードウェア保証書および本保証規定に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。ハードウェア保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お願い

本商品および本商品の取扱説明書の内容の一部または全部を、弊社の許諾なしに複製することはできません。ハードウェア保証書は所定事項が記入されることにより有効となります。本商品は、将来改良のため予告なく変更する場合があります。本商品、またはこの一部をご利用になる商品を販売される場合は弊社営業までご相談ください。

取扱説明書などの注意書きにしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、商品とハードウェア保証書をご持参ご提示の上、お買い求めの販売店または弊社（修理センター）にご依頼ください。

ご注意

1） 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。

2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)

4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。

5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaロゴは、米国または他国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町２丁目８４番地
ホームページ：**http://www.iodata.jp/support/**
2009.12.11 **発行**

Copyright (C) 2009 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.